

会員だより

(今回は、札幌市、福岡市、多摩都市モノレール株式会社から寄稿していただきました。なお、この会員だよりはホームページにも掲載しております。)

札幌市交通局

2016 市電フェスティバルを開催！！

札幌市交通局では、市民に市電への愛着を深め、沿線の魅力を見つけてもらうとともに、地域の活性化を図ることを目的として、今年も市電フェスティバルを開催しました。

◇日時 平成 28 年 9 月 4 日 (日) 10 時～16 時

◇場所 第 1 会場 札幌市交通局電車事業所 (札幌市中央区南 21 条西 16 丁目)

第 2 会場 札幌市交通局電車事業所隣接グラウンド

◇来場者数 約 11,000 人

◇イベント内容

[第 1 会場]

毎年恒例の市電と綱引きできるイベントや、子どもたちが運転手の制服を着て市電と記念撮影ができるコーナー、運転台に乗りハンドルなどに触れられる運転台体験、市電に乗るときのルールやマナーについて学ぶ子ども交通教室、普段は入ることのできない車両工場見学など、市電と直接触れ合えるイベントを多数実施しました。

人気の市電との綱引きでは、重さ約 15 トンの電車と約 40 人の子どもたちが力比べを行い、「頑張れ、頑張れ」という掛け声とともに子どもたちは力を合わせて電車を引っ張りました。



市電と綱引きの様子



架線修理車の乗車体験も実施



子ども交通教室



オリジナルグッズ販売コーナー

[第2会場]

第2会場では、地下鉄東西線の車両を模した「ミニてつくん」を運行し、子どもたちの長蛇の列ができました。また、地域住民などによる露天や縁日、バザーなどが行われ、来場者は飲食やゲームをして楽しんでいました。



ミニてつくんの運行